ブログスタートダッシュマニュアル

■使用許諾契約

本契約は株式会社 move と使用者との間で交わされるものであり、
使用者が本サービスを入手した時点で、本契約に同意したものとする。

第一条：本契約の目的

株式会社 move（以下弊社）が著作権を有する「自己アフィリエイトマニュアル（以下本サービス)」に含まれる知的情報を、
本契約に基づいた上で、使用者に非独占的な使用を許可するものである。

第二条：複製・コピー・二次使用の禁止

本サービスに含まれる一切の情報は著作権によって保護されているものとする。
本サービスの一部、または全部を弊社に対して書面による事前の許可を得ずに、
複製・コピー・転載・インターネット上での公開を含むいかなる手段であっても、二次使用を禁止する。

第三条：契約の解除

使用者が本契約の第二条に違反したことが発覚した場合、弊社は通達無しに当使用許諾許契約を解除できるものとする。

第四条：損害賠償および免責事項

使用者が本契約の第二条に違反したことが発覚した場合、使用者は本契約の解除に関わらず、弊社に対して、違約金として一律壱千万円の損
害賠償を支払うものとする。
本サービスはその効果を保証するものではなく、本サービスを実践したことによって発生したいかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負うものでは
ない。本サービスの実践は、全て使用者の自己責任で行うこととする。

第五条：禁止事項

使用者の本サービスの利用にあたって弊社は以下の行為を禁止する。
使用者がこれらの禁止行為を行った場合、弊社は当該使用者の利用を停止し、
弊社が被った損害の賠償を請求する場合がある。また、使用者は本サービスに関する全ての利益を失うものとする。
・本規約に反する行為
・法律・規則・条令等の制定法に反する行為
・本サービスの仕組みや機能を使ったスパム行為外で利用する行為
・下記「個人情報取扱方針」および適用される法を遵守しない行為

・本サービスの運営を妨げる行為
・本サービスのシステムに負荷を与える可能性のある一切の行為
・その他弊社が不適切であると判断する行為

第六条：使用者のデータの保存について

使用者は、本サービスでの利用に付随して作成したデータなどについて、自己の責任において保存するものとする。
弊社サーバー側では、これらのデータの保存内容について保証しないものとし、
使用者は弊社に対し、本サービスで保存するデータの消失やサーバーの稼動停止により
クレーム、紛争、損害賠償の請求などが起こった場合の損害、責任について一切を免責するものとする。

第七条：本サービスの終了

弊社は、本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとする。
また、本サービスを終了した場合に使用者に対して弊社は本サービスの終了に伴う損害、損失、その他の費用の賠償または
補償を免れるものとする。

第八条：規約の改訂について

弊社は、法令等の制定、変更、廃止などの理由により、使用者への了解を得ることなく本規約を変更できるものとする。
この場合、変更後の規約は本サービスの Web サイト上に表示した時点より効力を生じるものとする。

第九条：準拠法・裁判管轄

本規約は、日本法に従って解釈され、弊社と使用者との紛争については、大阪地方裁判所、
堺簡易裁判所を第 1 審の専属的合意管轄裁判所 とする。

株式会社 move

内容

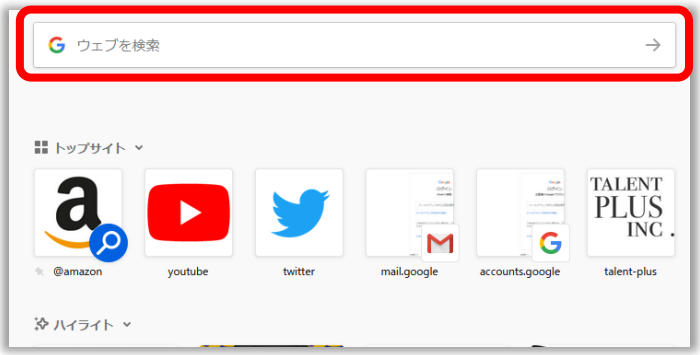
■使用許諾契約 2
■Google Chrome のダウンロード方法 5
■Gmail アカウントの取得方法 7
■サーバーの申し込み（ドメイン、WordPress のインストール） 11
WordPress の初期に変更しておく設定 20
不要な初期記事の削除 22
プラグインのインストール 23

■Google Chrome のダウンロード方法

※すでに Google Chrome をお使いの方はこの操作は必要ありません

こちらのマニュアルは、ほぼすべての作業をパソコン上で行っております。
インターネットブラウザは Google Chrome というを使用したものになりますので、そちらをダウンロードしてください。

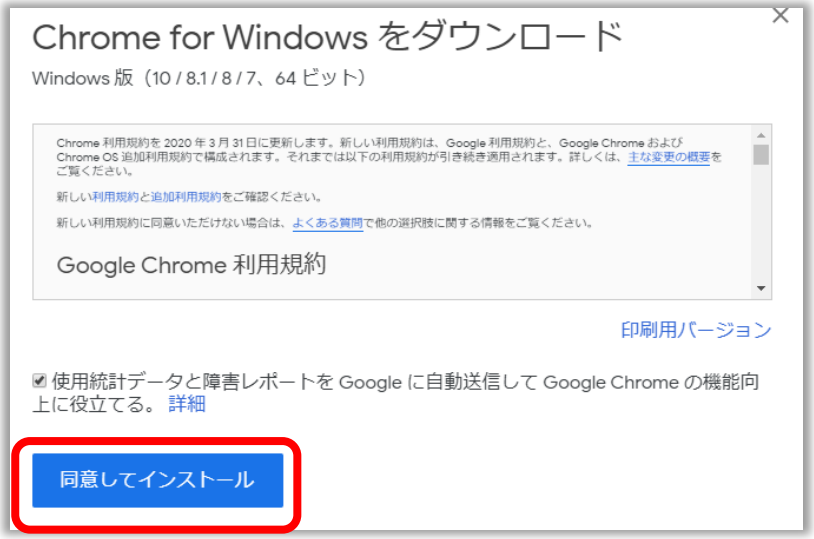
① インターネットブラウザで『**Gooogle Chrome**』と検索



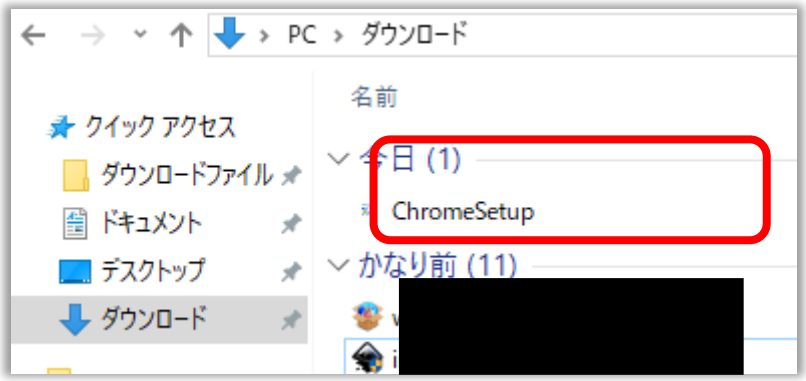
② 『**Gooogle Chrome ウェブブラウザ**』をクリック

③ 「**Chrome をダウンロード**」をクリック

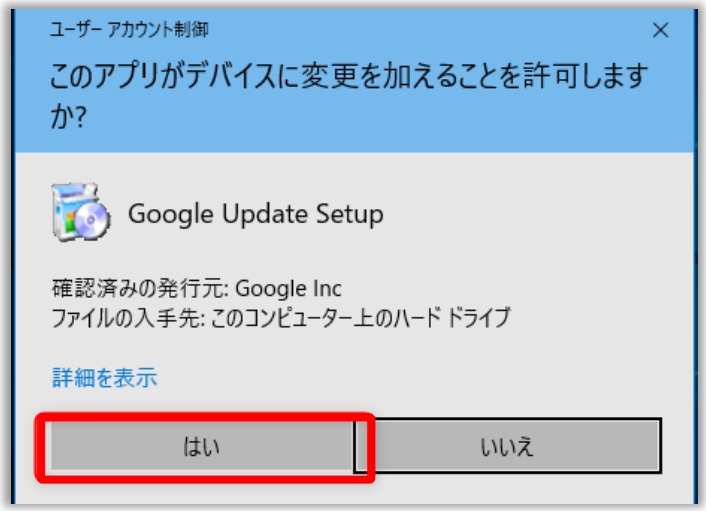
④ 「**同意してインストール**」をクリック



⑤ ダウンロードされた『**ChromeSetup.exe**』をクリック



⑥ 「**はい**」をクリック



これで **Gooogle Chrome のダウンロード**は完了です

■Gmail アカウントの取得方法

※すでにログイン可能な Gmail アカウントを取得済みの場合はこの操作は必要ありません

Google のツールを使うには、Gmail アカウントが必要ですので、Gmail アカウントを取得するための方法を説明します。

こちらのリンクをクリックすることで③の画面に進みます。

⇒ https://mail.google.com/intl/ja/mail/help/about.html

① インターネットブラウザ上で、『**Gmail**』と検索してください。

② 『**Gmail - Google の無料ストレージ**』をクリック

③ 「**アカウントを作成**」

④ 『**姓**』『**名**』『**ユーザー名（メールアドレス）**』『**パスワード**』を入力して「**次へ**」

※他の人と同じユーザー名（メールアドレス）を使用することはできません。

ユーザー名が重複した場合は、半角英字や数字などを加えてアレンジし、入力し直してください。

⑤ 『**生年月日**』を入力し、『**性別**』を選択して「**次へ**」

※電話番号、メールアドレスは入力しなくても進めます

⑥ プライバシーポリシーと利用規約を読み、下にスクロールして「**同意する**」

⑦ 「**次へ**」をクリックして、「**OK**」をクリック

⑧ 下記の画面が表示されます

これで **Gmail アカウントの取得**は完了です。

■サーバーの申し込み（ドメイン、WordPress のインストール）

以下の「X サーバーの申し込み」をクリックし、X サーバーに申し込んでください。
※X サーバーの「WordPress クイックスタート」機能を使用し、ドメインの取得、
　WordPress のインストールを同時に行います。
※WordPress クイックスタート機能を使用するには、クレジットカードが必要です

⇒　**X サーバーの申し込み**

真ん中の「お申し込みはこちら」をクリックします

左側の「10 日間無料お試し　新規お申込み」をクリックします

プランは「X10」を選択（最初から選択状態）し、
「WordPress クイックスタート」で「利用する」にチェックを入れます。

チェックを入れると注意が表示されます。
10 日間の無料お試しが使えず、支払いが発生します。また、クレジットカードが必要になります。

サーバーの契約期間は 3 か月、6 か月、12 か月、24 か月、36 か月から選択できます。
6 か月以上で契約すると割引があります。（標準は 12 か月です）

続いてドメイン契約の内容を設定します。

ドメインはホームページのアドレスの部分で、「(任意の英数字).com」などになります。

好きな英数字を選択できますが、すでに使用されているものは選択できません。

「すでに使用されているドメインです」と表示されるものは使えませんので、他の英数字を入力します

「プラン特典により０円で取得可能」と表示されると取得できます。

つづいて、WordPress 情報を入力します。
「ブログ名」は設定するブログの名前です。（あとで変更することも可能です）
「ユーザー名」は作成する WordPress ブログの管理者のユーザー名になります（後からの変更不可）
「パスワード」は作成する WordPress ブログの管理者のパスワードになります（後から変更不可）
「メールアドレス」作成する WordPress ブログの管理者のメールアドレスになります（後から変更不可）
※注意※
ここで設定する WordPress のユーザー名、パスワード、メールアドレスは忘れないようにメモします
ユーザー名とパスワードは自分の WordPress のログインに必要です

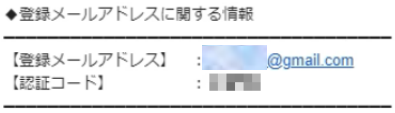
WordPress のテーマをあらかじめインストールできます。
人気の高い「**Cocoon**」がおすすめです

※「テーマ」は WordPress の管理画面で後から変更することも可能です
全て入力し、「Xserver アカウントの登録へ進む」をクリックします

必要箇所に入力します。ここで入力する「メールアドレス」と「パスワード」は、
Xserver アカウント登録用なので、必ず受信できるメールアドレスを確認して記入します
※WordPress の登録とは異なりますが、同じメールアドレスで登録できます

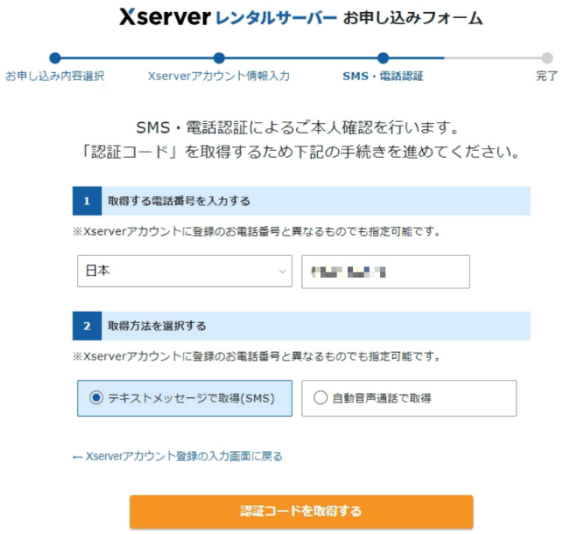
お支払い方法としてクレジットカード情報を入力し、利用規約の同意にチェックを入れて、
「次へ進む」をクリックします。

確認コード入力画面に進みますので、Xserver アカウントとして入力したメールアドレスを確認します。
Xserver から「【Xserver アカウント】ご登録メールアドレス確認のご案内」のメールが届きます。
※届かない場合は、メールアドレスが間違えている場合があるので、Xserver アカウント入力画面に戻り、
　正しいメールアドレスを入力します。



6 桁の確認コードを、先ほどの画面で入力し、「次へ進む」をクリックします。
確認画面へと進みますので、入力内容に誤りがないかを確認します。

誤りがなければ、「SMS・電話認証へ進む」をクリックします。



電話番号を確認し、取得方法を選択します。
「テキストメッセージで取得（SMS)」は、ショートメッセージが届きます。
「自動音声通話で取得」は、電話がかかってきて、自動音声のアナウンスが流れます

SMS、または自動音声で取得した認証コードを入力し、「認証して申し込みを完了する」をクリック

「お申し込みが完了しました」の画面が表示され、Xserver にログインした状態になっています。

Xserver の管理画面となりますので、このページをブックマーク（お気に入り登録）しておきましょう。

「【Xserver アカウント】■重要■サーバーアカウント設定完了のお知らせ」のメールが届きます。
大切な情報が記載されているメールなので、必ずなくさないように保存しましょう。
メールには、Xserver アカウント ID、登録したメールアドレス、契約したプラン、など情報と共に、
「ログイン URL」https://www.xserver.ne.jp/login_info.php　が記載されていますので、ここからログインすることも可能です。

「◆「クイックスタート」機能で設置された WordPress ログイン情報」のところの
「管理画面 URL」**https://(取得したドメイン)/wp-admin/** で WordPress 管理画面にログインできます。

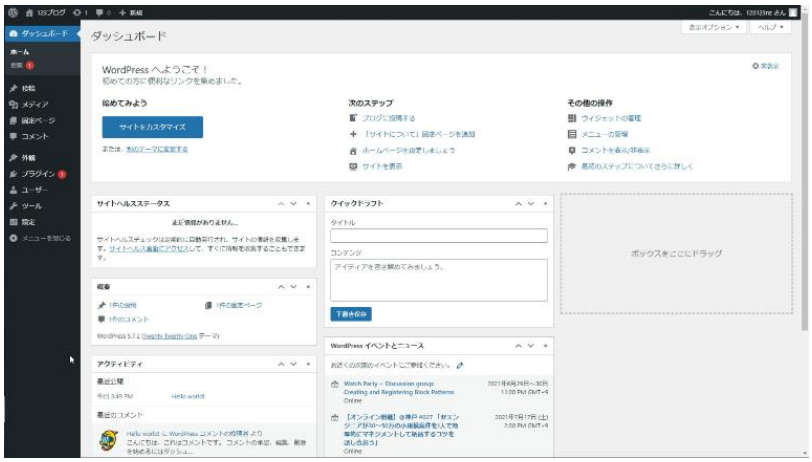
■WordPress の設定

Xserver から届く「【Xserver アカウント】■重要■サーバーアカウント設定完了のお知らせ」にある「管理画面 URL」**https://(取得したドメイン)/wp-admin/** をクリックします。

無効なURLです。
プログラム設定の反映待ちである可能性があります。
しばらく時間をおいて再度アクセスをお試しください。

もし、クリックしたときに上記の「無効な URL です」が表示される場合、設定が未完了となっています。
通常は数分で設定が完了となりますが、最大 24 時間かかる場合があります。
「無効な URL です」が表示される場合は、しばらくたってから再度アクセスしてください。

Xserver に申し込む際の「WordPress クイックスタート」で設定したユーザー名（またはメールアドレス）とパスワードを入力し、ログインします。



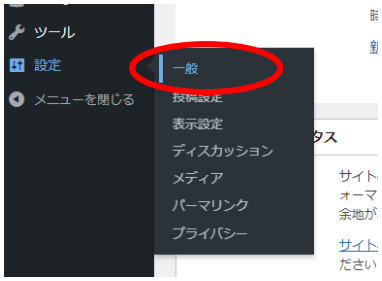
WordPress にログイン後の画面が「ダッシュボード」で、WordPress の設定、記事の作成など
すべてここから行っていきます。

左上のサイト名をクリックすることで、ダッシュボードと表示されるブログを行き来できます

WordPress の初期に変更しておく設定

WordPress のインストール後、最初にしておくべき設定があります

■サイトの URL の変更



左のサイドバーの「設定」から「一般」をクリックします。

「WordPress アドレス（URL）」と「サイトアドレス（URL）」の

http://　を　https://　に書き換えます

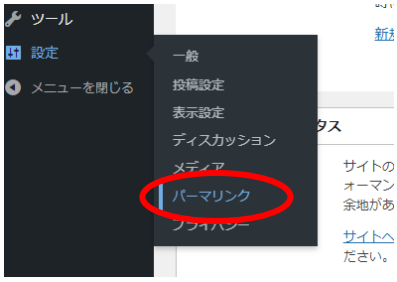
※誤って「s」を付ける以外の書き換えを行うと、ログインできなくなるので注意しましょう。

書き換え後、ページを下にスクロールし、「変更を保存」をクリックします。

クリック後、ログアウトするので、再度ユーザーID とパスワードを使ってログインします。

※再度ログインした状態のページをブックマークに保存することをお勧めします。

■サイトのパーマリンクの変更



左のサイドバー「設定」から「パーマリンク」をクリックします

「パーマリンク構造」が初期設定は「日付と投稿名」になっていますが、特別な理由がない限りは、「**数字ベース**」に変更しましょう。

変更後に、「変更を保存」をクリックします

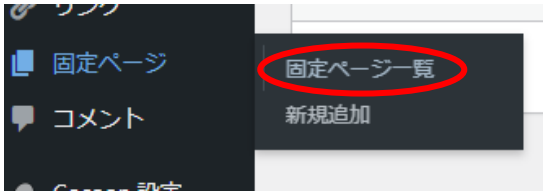
不要な初期記事の削除

WordPress には「投稿」と「固定ページ」の 2 種類のページがあります。
そのどちらにも、不要な初期ページがありますので、削除します。

WordPress にログイン後、左サイドバーの「投稿」の中の「投稿一覧」をクリックします。

「Hello world!」というタイトルの記事がありますので、タイトルにカーソルを合わせると
表示される「ゴミ箱へ移動」をクリックします。削除され、右の図になります。

続いて、左サイドバーの「固定ページ」内の「固定ページ一覧」をクリックします

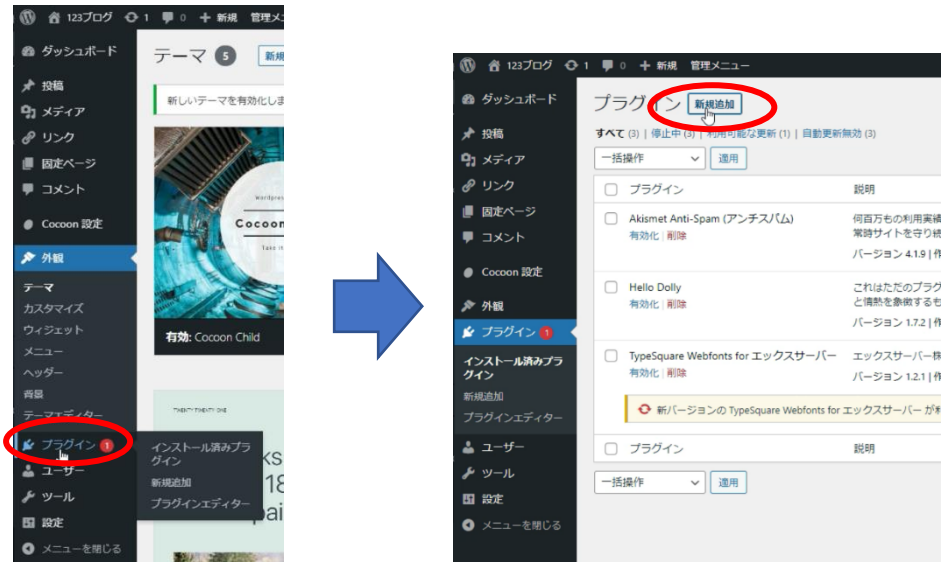


「サンプルページ」と「プライバシーポリシー—下書き」がありますので、同様に削除します

プラグインのインストール

WordPress の追加機能の「プラグイン」は多数ありますが、ここでは最低限必要な
３つのプラグインのインストールと設定方法を解説します。

■Contact Form 7 のインストール



左メニュー「プラグイン」をクリックし、プラグインの画面の「新規追加」をクリックします。

右の「プラグインの検索」に「Contact Form 7」と入力します。

入力すると、下に「Contact Form 7」が表示されるので、「今すぐインストール」をクリックします。

ボタンが「インストール中」「インストール完了」「有効化」と変化し、「有効化」をクリックします

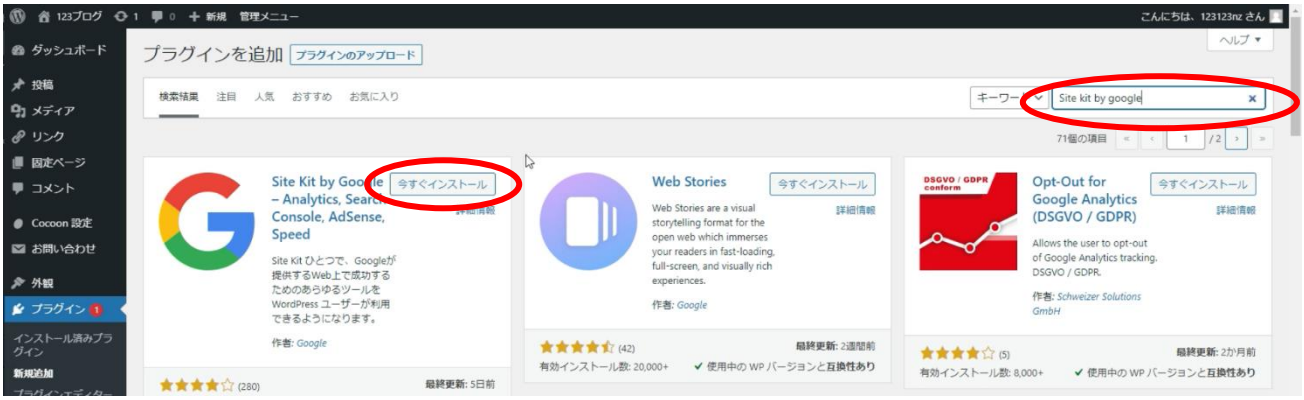
■Site kit by Google のインストールと設定

自身のサイトの状況を確認するのに「アナリティクス」と「Search Console」というツールを使います。

設定はには「Site Kit by Google」というプラグインを利用します。

Contact Form 7 と同じく、左メニューの「プラグイン」から「新規追加」を選び、右の検索で「Site kit by Google」と入力します。

※Site kit by Google は利用時のバージョンによって細部の表示が異なる場合があります



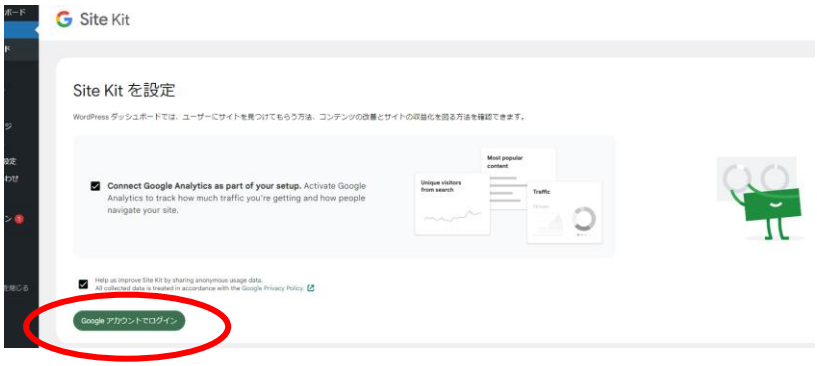
Site kit by Google の「今すぐインストール」をクリックし、しばらく待ちます。

ボタンが「有効化」に変化しますので、「有効化」をクリックします。

画面上部に以下が表示されますので、「セットアップを開始」をクリックします。

利用環境によって表示が異なる場合がありますが、

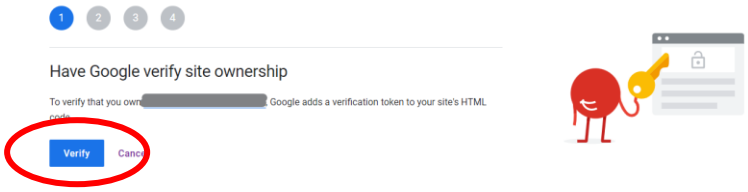
チェックボックスにチェックを入れて、「Google アカウントでログイン」をクリックで進みます。



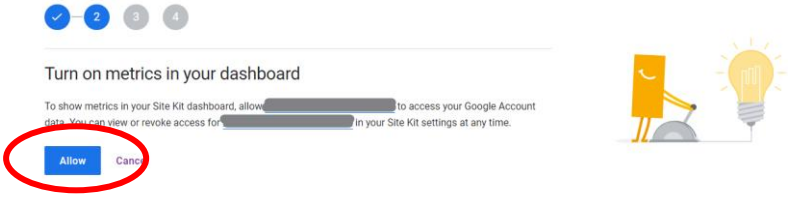
ご利用の Chrome のログイン状況によって表示が異なります。
すでにログインしている場合は左で、アカウント選択になります。
ログインしていない場合は、右のログイン画面になります。

いずれの場合も、Google アナリティクスを利用したい Google アカウントでログインを行ってください。
ログイン後、以下のアクセスを求める画面が表示されます。
ご利用の状況によって表示が異なる場合がありますが、「続行」をクリックします。

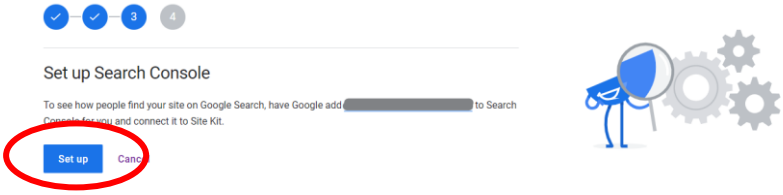
続いて表示される画面は、青色のボタンをクリックして進みます。
下記の画像では「Verify」をクリックします。



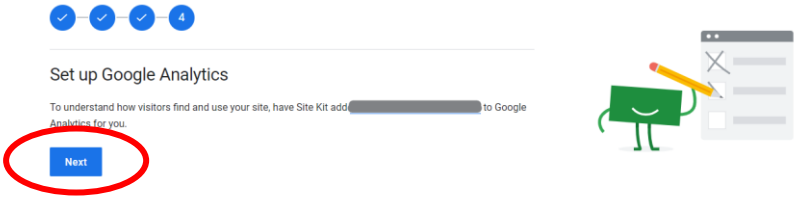
次の画面では「Allow」をクリックします。



次の画面では「Set up」をクリックします。



次の画面では「Next」をクリックします。



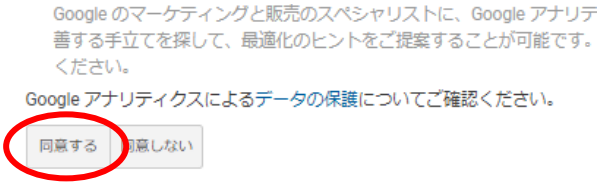
以下の画面に切り替わります。

「アカウント」をクリックします。
Google アナリティクスのアカウントを今まで作成したことが無い場合、
「アカウントを新規作成」を探し、クリックします。
クリックすると以下の画面に切り替わります。
「アカウント」にサイトの名前、「プロパティ」と「ウェブデータストリーム」にはドメイン、
「国」と「タイムゾーン」は日本になっています。
特に変更は必要ないので、そのまま「アカウントを作成」をクリックします。

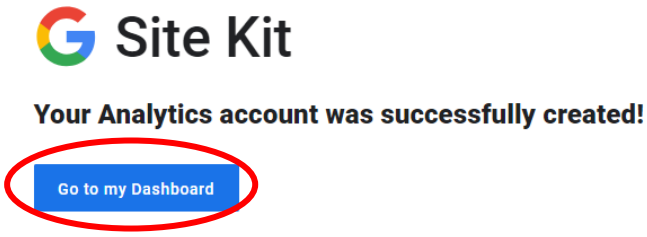
ログイン画面が表示されますので、**25 ページでログインしたアカウント**で再度ログインします。
追加アクセスを求められるので、「続行」をクリックします。

アナリティクスの利用規約画面に移動します。
左上の「アメリカ合衆国」となっている箇所を「日本」に変更し、
その下に「□GDPR で必須となるデータ処理規約にも同意します」にチェックを入れます。

そしてページ下部にある「同意する」をクリックします。



以下の画面が表示され、Sit kit の設定が完了しました。
「Go to my Dashboard」をクリックします。



WordPress 内の Site kit のダッシュボード画面が表示されます。

Site Kit のダッシュボードを下にスクロールすると、以下のリンクが右端または左端に表示されています。

ソース: アナリティクス　　ソース: Search Console

これらをクリックすると、アナリティクス、Search Console に移動することができます。
そちらではより詳細な情報を確認することができます。
※記事を投稿しない限りデータが溜まることはありません。
　また、データが溜まるまで時間がかかりますので、サイトの初期段階は何も表示されません

アナリティクス：サイトの訪問数（PV や表示回数）を確認することができるツール
Search Console：サイトが検索結果にどのように表示されているかなどを確認するツール

詳細な情報が必要な場合は、上記のリンクから移動するか、ブックマークしておきましょう。

設定状況の確認方法を合わせて説明します。
左サイドバーの「Site Kit」の中の「設定」をクリックします。

Search Console、アナリティクス、PageSpeed Insights、それぞれが「接続済み」となっていれば
設定は完了です。

■Sitemap プラグインのインストールと Search Console の設定

先ほどのプラグインのインストールと同じ方法で、

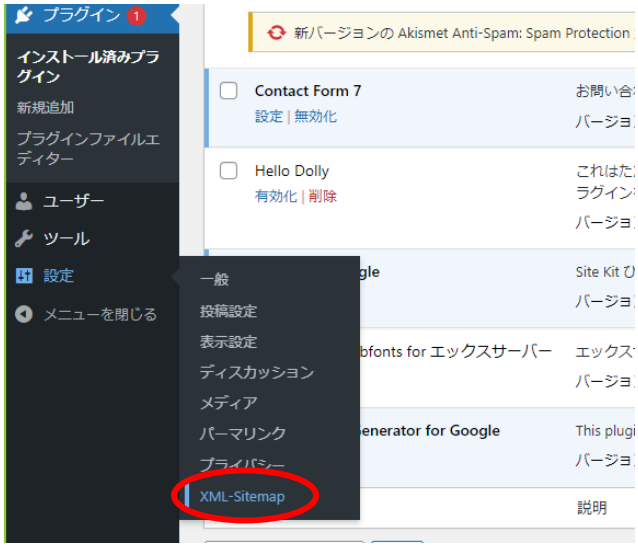
左サイドバー「プラグイン」の中の「新規作成」をクリックし、「XML Sitemap generator」を検索します

「XML Sitemap Generator for Google」が表示されますので、「今すぐインストール」をクリックします

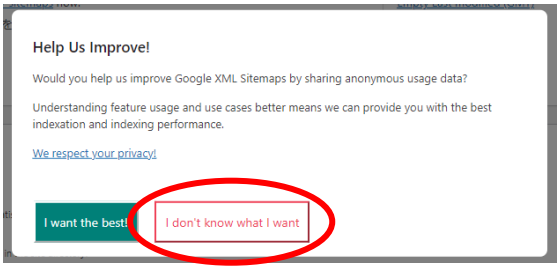
※似た名前の別のプラグインが表示される場合もありますので、注意してください

「今すぐインストール」が「有効化」に切り替わったらクリックします。

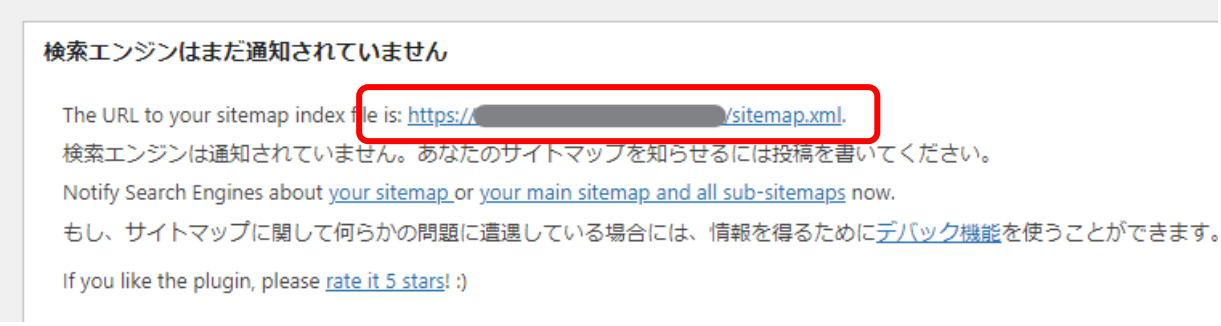
プラグイン一覧画面が表示されます。左サイドバーの「設定」内の「XML-Sitemap」をクリックします



初回のみ以下のダイアログが表示されますので、「I don't know what I want」をクリックして進みます。



次の画面上部に、「https://自分のドメイン/sitemap.xml」が表示されているか確認してください。



例：ご自身のドメインが　sampleblog.com　の場合、https://sampleblog.com/sitemap.xml
と表示されています。

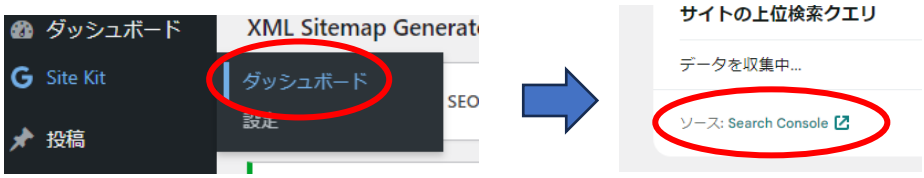
ほとんどの場合、末尾が　**sitemap.xml**　となっています。

もし異なっている場合は、ドメインの後ろの部分をコピーしてメモ帳などに張り付けてください。

続いて、Search Console に移動します。
Site kit のダッシュボードのリンクからアクセスできます。（このマニュアルの 29 ページ）

ソース: Search Console

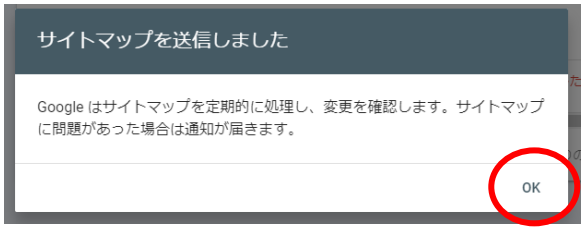
Site kit のダッシュボードにアクセスし、上記のリンクをクリックします。



Google Search Console に移動します。
※ログインを求められる場合があれば、25 ページでログインしたアカウントでログインします。
左の「サイトマップ」をクリックします。

「新しいサイトマップの追加」に、前ページで確認した「sitemap.xml」を入力し、
「送信」をクリックします。
※前ページで確認した際に、「sitemap.xml」ではなかった場合、コピペしておいた文字列を入力します

「サイトマップを送信しています」が表示された後、
「サイトマップを送信しました」が表示されますので、「OK」をクリックします。



※「取得できませんでした」と表示される場合は、同じ操作をもう一度行います。
　ほとんどの場合、初回は「取得できませんでした」となります。

再度、「新しいサイトマップの追加」に sitemap.xml を入力し、送信します。
「成功しました」と表示されれば設定は完了です。

以上で、ブログを実践するのに必要な WordPress の初期設定は終了になります。